

加古川中流部の緊急治水対策が進捗

～加古川中流部河川整備推進協議会を開催し

国・兵庫県・西脇市・加東市が河川整備の進捗状況を確認～

－ 姫路河川国道事務所 －

第3回 加古川中流部河川整備推進協議会

加古川中流部河川整備推進協議会は加古川中流部の国と兵庫県の管理区間を跨いだ西脇市、加東市での河川整備の実施に際し、国、県、両市が連携・協力し、地域と一体となって、効果的かつ効率的な河川整備を推進することを目的として平成28年8月に設立されました。

この度、第3回協議会を開催し、国、県、両市の平成29年度までのハード、ソフト対策の進捗状況や当面の課題と対応方針等の報告があり、情報の共有と意見交換を実施しました。

概要

- 日 時：平成30年6月21日（木）
- 場 所：加東市社福祉センター
- 参加者：西脇市長
加東市長
近畿地方整備局河川部長
姫路河川国道事務所長
兵庫県県土整備部長
加東土木事務所長



協議会での意見

- | | |
|-----|---|
| 国 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業は概ね順調に進んでいる。整備に必要な用地の取得については、今後市街地での事業となることから関係機関と連携して進めていく。避難所を含めたソフト対策についても支援していきたい。 ・兵庫県のため池活用などの浸水対策の取り組みは他の自治体にも情報発信したい。 |
| 兵庫県 | <ul style="list-style-type: none"> ・予算を重点配分して事業を進めていく。流域対策ではため池操作による貯留は効果が高く、操作に対する補助金制度を創設した。また、浸水想定区域図を加古川、杉原川等で公表した。 ・河高地区の支川対策として今年度から詳細設計に着手する。 |
| 西脇市 | <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民との連携による事前防災活動による減災対策に力を入れている。H29年の台風21号では浸水被害は無くこれまでの事業効果が現れている。 ・下流の加東市域と連携した事業であることを市民に広報している。 |
| 加東市 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの事業により安全度の高まりを感じている。今後の130戸の移転を伴う用地取得については市も積極的に取り組む。 ・小学生を対象とした出前講座や市民による避難所体験を実施し防災意識の向上を図っている。 |

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 〒670-0947 姫路市北条1-250
姫路河川国道事務所 調査課 TEL079-282-8211

